



Nara Pedal Journey

サイクリングで見つける 奈良の新しい魅力
サイクリングガイドブック



穴場スポットをご紹介します！



きたまちアドベンチャーズ
代表 yuna

全体マップとモデルコース

自然エリア



水上池

コナベ古墳

ウワナベ古墳

奈良自転車道

きたまちエリア

黒髪山稲荷神社

奈良豆比古神社

たちばな

武田俊男商店

植村牧場

般若寺

Cycle shop Re Belle.

向出醤油醸造元 向出商店

転害門

奈良女子大学

奈良市きたまち銅屋
観光案内所

喫茶バルドー

近鉄奈良駅

ナコーレンタサイクル
近鉄奈良店



平城宮跡エリア

平城宮跡
朱雀門

平城宮跡
東院庭園

24

佐保川沿い

新大宮駅



JR 奈良駅

SCHEDULE

START

自転車をレンタル！

- 10:30 ナコーレンタサイクル
近鉄奈良店
- 奈良女子大学
- 転害門
- 向出醤油醸造元 向出商店
- 11:00 ● Cycle shop Re Belle.
- 般若寺
- 12:00 ● 植村牧場
- 武田俊男商店
- 13:00 ● たちばな
- 14:00 ● 奈良豆比古神社
- 黒髪山稲荷神社
- 14:45 ● 奈良自転車道
- 15:15 ● ウワナベ古墳・コナベ古墳
- 水上池
- 平城宮跡 朱雀門
- 15:45 ● 平城宮跡 東院庭園
- 16:00 ● 佐保川
- 16:30 ● 喫茶バルドー
- 17:30 ● ナコーレンタサイクル
近鉄奈良店

GOAL

自転車を返却！

きたまちエリア

近鉄奈良駅から北にずっと進んでいくと、出会える、歴史と美しい自然を存分に味わえる、静かなエリア。
四季折々の花、歴史ある大きな大木、そして濃厚なソフトクリームを味わいに、是非きたまちエリアへ！



武田敏男商店

奈良女子大学記念館

編集部オススメ！ランチスポット

たちばな

— 昭和レトロな古民家で味わう、金賞とり天定食 —

ボリューム◎・味◎・雰囲気◎
観光客も地元民も通う、安心の和食処

営業時間：11:30～15:00
定休日：毎週火・水 Tel：0742-23-6526
〒630-8104 奈良県奈良市奈良阪町2340



からあげクランフリ
第9回金賞受賞の
とり天を堪能！



奈良自転車道



きたまちエリア

各スポット紹介



奈良女子大学

キャンパスには国の重要文化財に指定された記念館があり、明治時代の雰囲気を感じることができます。また、ときどき鹿が遊びに来ることも。奈良公園の鹿よりも穏やかな子が多いので、のんびりと眺めながら過ごせる癒しの空間！



向出醤油醸造元 向出商店

営業時間
9:30~17:00
休日：不定休



向出醤油醸造元は、転害門のすぐ近くにある小さな醤油醸造元。店の奥は醤油の香りがしっとりと漂っています。昔ながらの製法で大量生産にない風味や香りを持つ独自の醤油を造り続けて現在5代目。醤油造りにかけては頑固な職人気質で、目・鼻・舌を使い、自分が納得するまでこだわり、原料（小麦・大豆）の選定、原料の処理、要の麹造り、調味の管理そして製品に至るまで一人でこなしていっています。風に乗る醤油の香りを自転車を漕ぎながら味わえます♪

東大寺 転害門

境内は自転車走行厳禁！



東大寺「転害門（てがいもん）」は、奈良時代に建立された三間一戸の八脚門であり、東大寺に現存する創建当時の貴重な建造物として名高い国宝です。1180年の南部焼討や1567年の戦乱にも焼失を免れた、まさに時代を越えて残された「生き証人」とも言えます。「転害門」の名前の由来には諸説があります。かつて門の近くにあった中国式の唐白（碾磨でてんがい）に由来する説や八幡神が諸神を手で招き入れたことにちなむ「手幡門」とされる説もあります。さらに、吉祥の方位を意味して「害を転ずる」、つまり「転害」とした説なども伝わります。

Cycle shop Re Belle.

奈良市川上町に位置する、サイクリストの拠点「サイクルショップリベレ」。誰でも気軽に立ち寄ることができるポタニカルな外観が特徴的です。アメリカ発のスポーツバイクブランドcannondaleを主に各メーカー商品を取り扱っています。店内にはカフェスペースもあり、サイクリスト仲間とゆっくり過ごすこともできます！これからスポーツバイクを始める方も、経験豊富な方も、充実したサービスを受けられること間違いなしです！



営業時間：11:00-19:00
定休日：水・木

武田俊男商店

奈良阪町に位置し、大正時代から続く「鹿せんべい」製造元。その歴史は、春日大社から正式に鹿せんべいの製造を認可された、1917年の許可証が残っているほど。鹿せんべいの主材料は米めかんと小麦と水のみ。これらを機械を使って攪拌し、せんべい焼き機へと流し込まれます。熱い鉄板で材料が押さえつけられて平たくなり、あの鹿せんべいが完成！鹿のことを考え、手塩にかけて作り上げられる様子を見学すれば、鹿せんべいにより親しみを感じること間違いなしです★



見学時間：8:00~12:00（要予約）
休館日：毎日曜日、春（4・5・6月）と秋（10・11月）
連絡先：0742-22-4853（見学当日の朝に要電話）

植村牧場

般若寺の向かいに広がる「植村牧場」は、1883年創業の歴史ある牧場で。今もなお手作業にこだわりの、木造牛舎で育てられた牛から搾った新鮮な牛乳を届けています。牛舎を見学して、のんびり過ごす牛たちを間近に感じることができ、自然とふれあえる癒しのスポットです。自家製ソフトクリームは、コクがありながらもすっきりとした味わいが大人気。牧場内には羊やヤギもいて、命のめくもりを感じながら、のんびりとした時間を楽しめます。牧場内のレストラン「いちづ」では、自家製の牛乳や旬の食材を使った料理が提供されており、濃厚なソフトクリームや手作りスイーツも人気で、観光の合間に立ち寄る方にも喜ばれています。

定休日：牧場は年中無休
営業時間：
売店 11:00~15:00
レストラン 11:00~16:00（定休日：水）
ランチL.O. 14:00



奈良豆比古神社

光仁天皇の父・施基親王（志貴皇子）をまつる古社。本殿の前にある拝殿では、毎年10月8日の夜、秋祭の宵宮に「翁舞」が奉納されます。春日王の病氣平癒を願い、2人の皇子が舞を奉納したことが始まりと伝わる長い歴史がある舞で、能楽の原典といわれています。奈良豆比古神社の翁舞は3人の翁が並んで舞うなど特徴的で、古い形態が残ることから、2000年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。また、本殿の裏には、樹齢1000年を超える高さ30メートルの樟の巨樹があり、県指定天然記念物に指定されています。



拝観時間 9:00~17:00
拝観料 無料

般若寺

寺伝によると飛鳥時代、高句麗の慧灌法師がこの地に寺を建てたのが始まり。その後735年、聖武天皇の時に、平城京の鬼門鎮護のため堂塔が造営されたと伝えられています。京都から奈良への要路にあたるため、治承の兵火で戦火をこうむりましたが、西大寺の観尊上人により文殊菩薩を御本尊として復興され、病者など救済活動の拠点寺院となりました。鎌倉時代の優美な建築様式をもつ楼門（国宝）が残っています。楼門の奥正面に立つ十三重石塔（重文）は、高さ約14.2メートル。石仏を彩って咲く春の山吹、初夏のアジサイ、秋のコスモスなどが美しく、花の寺としても有名です。



拝観時間 9:00~17:00（最終受付16:30）
※短縮拝観時（1・2・3・4・7・8・12月）は 9:00~16:00（最終受付 15:30）
拝観料（大人）
大人：500円 中・高校生：200円 小学生：100円
【花期特別拝観料金】
大人：700円 中・高校生：300円 小学生：200円

花の開花時期が変動するため花期特別拝観期間は、般若寺公式ウェブサイトでご確認ください！